

応用地質グループ

経営理念

企業行動規範・企業行動基準

人と地球の未来にベストアンサーを

持続可能な社会を実現するために

OYO
oyo corporation



人と自然の調和を図るとともに
安全と安心を技術で支え
社業の発展を通じて社会に貢献する



地球科学の未知なる課題に挑戦し、
持続可能な社会を実現させるための技術を進化させ、
謙虚な態度で環境に向き合い、
人に誠実な対応で安全安心を与え、
多様性を尊重して、未来のために行動します。

応用地質グループ
企業行動規範

できないをできるに変える発想

挑戦
Challenge



成功体験との決別

進化
Evolution



ステークホルダーへの誠実な対応

誠実
Integrity



多様な価値の尊重と働きがいの創造

多様性
Diversity



できないをできるに変える発想

挑戦

Challenge





行動基準 1 - 1) 「考える」をあきらめません

- 「できない」と思った時点で思考は停止します。あきらめず、「どうしたらできるか」を“できるまで”考えます。

-
- 一人だけでなく、大勢の仲間で「挑戦」することで、より大きな成果と喜びを獲得します。



行動基準 1 - 2) 新たな市場を開拓します

- 過去のやり方・技術・市場にこだわらず、常に変化を求め、新たな市場を創造し続けます。
-

- 社会課題を起点として、解決策を考え、事業活動を通して持続可能な開発目標SDGsに貢献します。
-

- 社会に新しい価値を提供するため、それに相応しい自分たちの働く場（市場）を開拓（創造）します。



行動基準 1-3) 独創的な技術開発を行います

- 模倣によらない斬新な視点と発想で、他社にはない独創的な技術を開発します。また、ユニークさやオリジナリティを尊重し、新しい発想に価値を見出し、皆で共有します。
-
- 市場やお客様の声に耳を傾け、より良い技術の開発のために、全職員が開発者の意識をもって仕事に取り組みます。



行動基準 1 - 4) 業種の枠を超えてイノベーションを創出します

- 組織や会社、業種の壁を取り払い、アイデアを持ち寄り、協創によって社会に新たな価値を生み出します。

成功体験との決別

進化

Evolution





行動基準 2-1) 成功体験を捨てます

- 事業環境が大きく変化する中では、今日の成功体験は、明日にはもう通用しません。健全な否定的精神を持ち、「もっと良い方法はないか」を常に探求します。

-
- 失敗には必ず原因があります。失敗も成果の一つと考え、失敗の原因を分析し次につなげることで、失敗から学ぶ習慣を身につけます。



行動基準 2-2) 企業としての成長にこだわります

- 魅力ある企業であり続けるために、収益を拡大し、成長させます。

-
- 企業として成長していくために、市場からの期待を常に意識し、役職員全員が経営者の感覚を持って、事業拡大を追求します。



行動基準 2-3) 社外リソースを積極的に活用します

- 地域社会やお客様に向けたベストなソリューションサービスを生み出すために、視野を広くもち、社外のリソースを積極的に活用します。

-
- 持続可能な社会をつくるため、自社の技術の公表も行い、他社の技術やアイデアとの組合せにより、広く社会に普及させていきます。



行動基準 2-4) 変化に適応します

- 適者生存。激しい環境変化の中で生き延びていくために、躊躇なく変化することを志向します。

-
- 変化に適応するために、情報感度を高めます。専門分野だけでなく、あらゆる分野に関心を持ち、広く社外の人間と交流し、視野を広げます。

ステークホルダーへの誠実な対応

誠実

Integrity





行動基準3-1) ステークホルダーを常に意識して行動します

- 株主や取引先、お客様など、当社を応援してくださるすべてのステークホルダーの期待を常に意識し、真摯かつ誠実に職務に取り組みます。
-
- 成果の品質向上と業務の改善に継続的に取り組み、お客様の期待を超える仕事を提供します。



行動基準3-2) 法令や規則を遵守します

- すべてのステークホルダーの信頼のために、法令、社会規範、社内規程等を遵守して行動します。

-
- 常に高い技術者倫理を持ち、公正・誠実に行動し、持続可能な社会の実現に貢献します。



行動基準3-3) リスク管理を徹底します

- 企業を取り巻くリスクの洗い出しと予防措置の策定、およびその取組み状況のチェックを定期的に行い、リスク管理に努めます。また、お客様、取引先および当社が保有する情報の財産価値の保護のため、情報の管理を徹底します。

-
- 大規模な自然災害発生などの緊急時には、自社の事業継続だけでなく、地域の災害復旧・復興に向けた支援活動に全社を挙げて取り組みます。



行動基準3-4) 反社会的勢力に対して毅然とした態度をとります

- 反社会的な団体や個人の活動に対しては一切関与しません。また、組織として、平素より関係機関と連携し、反社会的勢力の排除に積極的に取り組みます。

多様な価値の尊重と働きがいの創造

多様性

Diversity





行動基準4 -1) 人権を尊重します

- 多様性（ダイバーシティ）の基本は、「人権の尊重」です。性別、年齢、人種、国籍、障害の有無など、様々な「個」の違いを尊重し合います。様々な属性の人が、互いに助け合って働くことができる職場環境を作ります。

行動基準4 -2) 多様な価値・発想を取り入れます

- 様々な「個」の違いに積極的に価値を見出します。私たちが進化し続けるために、多様な価値や発想を貪欲に取り込んでいきます。



行動基準 4 -3) 働きやすい職場を実現します

- 安全をすべてに優先させ、職場・現場における事故や労働災害防止に努めます。
.....
- 職員一人ひとりが法令等を理解し、働きやすい職場づくりに取り組みます。組織および個人で労働時間の適正化と心身の健康管理に努め、ワークライフシナジーを実現していきます。
.....
- パワハラ、セクハラ、モラハラなど、職場における一切のハラスメントを許しません。





行動基準4 -4) 働きがいのある職場にします

- 職員がモチベーションを高め、達成感を得ながら仕事ができる職場を作ります。また、仕事が適切に評価され、それに見合う対価に納得できるシステムを構築していきます。

誇り
Pride



人物のアタマのある円は、地球と頭脳を表現しています。また、アタマの中は磨いて光るダイヤをモチーフに発展する将来を表現しています。

挑戦
Challenge



一見、掘むことのできない雲の上へでも、一段ずつ階段を積み上げて上っていくイメージ。コツコツと地を固めながら、不可能を可能に変えていく様子を表わしています。

進化
Evolution



重なる地層から新芽が伸び出ている様子をアイコンに。長年積み重ねてきた硬い大地をつきぬけて新しいものが芽吹くイメージです。

誠実
Integrity



他者への思いやりと倫理を振り返る意味で、自身の胸に手を当てるポーズになっています。落ち着いた色のハートは、冷静な気持ちを表しています。

多様性
Diversity



放射状に広がる先にさまざまな図形を配置しました。形の違う図形は社員の個性をあらわし、それが円を成すことで一つの集合体に見えます。一人一人の個性が一つの職場を成形しているイメージです。

2020年版

OYO 応用地質株式会社